

大規模言語モデル構築支援プログラム 申請書

氏名 (フリガナ)	
氏名 (漢字等)	
所属機関	
部署・部局・学部等	
連絡先 住所	〒
E-mail	
TEL	
(企業の場合)従業員数	
(企業の場合)創業年数	
研究課題名	
特別予約資源	計算ノード (A) : 台～ 台 (最大 80 台) 予約期間 : 日 (最大 60 日)
研究の概要	

研究の目的、実施内容、目標

研究の目的、実施内容、目標を記述してください。国際的な研究動向の中での本研究の立ち位置が明確になるように、関連研究との比較を含めて記述してください。課題が挑戦的であること、成功した場合には画期的な成果が得られる見込みがあることを主張してください。

学術的あるいは社会的インパクトおよび公共性

今回のプログラムで得られた知見を学術的、社会的に還元していく方法を記述してください。昨今では多くの LLM モデルが公開されるようになりましたが、それらとの関連を踏まえて記述してください。

大規模実行や長時間実行の経験や実績、本プログラムの準備状況

これまでの大規模実行経験、大規模言語モデル構築に関する準備状況を記載してください。

プログラム本番の実施計画、戦略

予約確保された資源を最大限に有効利用するための工夫（常にジョブを割り当て、アイドル時間を生じさせないための手法など）を必ず記載してください。

障害等にも対応し、大規模・長時間実行を着実かつ効率的に行うための戦略についても記載してください。

特記事項

特別に考慮すべき事がありましたらお書きください。

体制 (研究グループメンバー)

	(フリガナ) 氏 名	所属機関・部署・職名	研究課題における役割	ABCI アカウント (既存アカウント名/ 保持していない)
例	サンソウ タロウ 産総 太郎	産業技術総合研究所・人工知能研究センター・主任研究員	とりまとめ	
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				